

おいしくできたよ！ 「いちご大福」

りがありました。集まつたのは、子どもから大人まで12人。



▲「できたての生地は熱いから、気をつけて」

料理が大好きという下島喜重子さん（坊領）を講師に、電子レンジを使って簡単にできる「いちご大福」を教えてもらいました。

参加者からは、「これまでレシピだけを見て、なんとなく作っていたが、手順を実際に見ることができてよかったです」「生地がやわらかくて、おいしい」「家でも作ってみたい」と大好評でした。



▶バラを手渡す大原さん（右）

父の日にバラを贈ることを習慣にしてもらおうと、米子地区花き生産者協議会バラ部会が、バラ生産者の住む市町村にバラの花を贈っています。

6月12日（水）、ローテローゼ、デュカット、テレサなど生産者が丹精込めて育てたバラが、同部会長の大原広巳さん（所子）から、森田増範町長に贈られました。

大原さんは「6月はバラの出荷量が増える時期もある

父の日の贈り物にバラはいかが？

父の日にバラを贈ることなので、父の日のプレゼントにバラを贈つてもらえたうれしい」と話されました。

このたび町内で活動されている2団体と1個人が県（中国）代表として全国大会に出場されることとなりました。

まず、6月8日に倉吉市で行われた「第29回若葉カップ全国小学生バドミントン大会鳥取県予選」に大山バドミントン少年団スポート少年団が出場し、団体の部で優勝されました。

次に、6月9日に米子市で行われた「第31回鳥取県道場少年剣道選手権大会」に大山町剣道スポーツ少年団の徳永尊さんが個人の部に出場し、優勝を勝ちとられました。



▶大山町剣道スポーツ少年団 徳永さん

また、5月18日に米子市で行われた「高松宮賜杯第57回全日本軟式野球大会鳥取県予選」で大山町体育協会野球部名和が優勝をかぎり、つづく6月22日に岡山県倉敷市で行われた中国地区予選の代表決定戦で、見事に代表の座を勝ちとられました。

大山バドミントンスポーツ少年団は8月2日から京都府、大山町剣道スポーツ少年団の徳永さんは9月22日から北海道、大山町体育協会野球部名和は10月11日から大分県で開催される全国大会にそれぞれ出場されます。

予選を勝ち抜いた勢いに乗り、郷土の代表として全国大会での活躍を期待しています！

バドミントン

剣道

軟式野球

大舞台でさらなる飛躍を！



▲大山町体育協会野球部名和の皆さん



▲大山バドミントンスポーツ少年団の皆さん

祝全国大会出場